広報 Ibaraki Public Information
いばらき
2021年（令和３年）
11月１日　発行
11
No.1047
November 2021

◆編集・発行
茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029−292−1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口
住民基本台帳
令和３年９月末現在
男　15,832人
女　15,825人
総人口　31,657人
世帯数　13,323世帯

◆茨城町民憲章
1　ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
1　からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
1　隣人や家庭の愛を大切にして、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
1　自分の仕事に責任と誇りをもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
1　文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の花　桜
◆町の木　梅
◆町の鳥　うぐいす

◆町の防災行政無線が聞き取れなかった場合
防災行政無線テレフォンサービス
☎０８００−８００−８８４８
（通話料無料）
町ホームページにも放送内容を掲載しています。

◆町の情報発信中!!
●町公式ホームページ
https://www.town.ibaraki.lg.jp/
●町公式ツイッター
https://twitter.com/IbarakiTownMati/
●町公式インスタグラム
https://www.instagram.com/townibaraki_official/

里山に育む生きものたち

No.111　コサギ

学名　*Egretta garzetta*

写真・文　山口　萬壽美

水田や湿地、川などを眺めていると、その中にたたずむ白い鳥に出合ったことがあるでしょう。今回はサギ類の中でも代表的な、コサギについてご紹介します。

▼コサギとは

コサギは、全長が約61cmと、俗に「シラサギ」と呼ばれる種類のなかでは一番小さい鳥です。

実は「シラサギ」という名前の鳥はおらず、体全体の羽が白いサギ類（ダイサギ、チュウサギ、コサギなど）を総称して、シラサギと呼んでいるのです。

コサギは全身が白く、黒く長いくちばしを持ち、眼先は黄色をしています。夏羽では、後頭に二本の長い冠羽が見られ、背の飾り羽の先が巻き上がるのが特徴です。

また、繁殖期である夏には眼先が赤みを帯び、鮮やかなアイシャドウを引いたように見えます。足の指も赤く染まるこれらの色は「婚姻色」と呼ばれています。

「グワッ」、または「ゴァッ」という太い鳴き声をさせて集団繁殖地であるサギ山（コロニー）へと群れ集まります。

▼サギ類の分布・生活環境

サギ類はペリカン目サギ科に属し、中国、東南アジア、インド、ヨーロッパ南部、アフリカ、ニューギニアなど広く世界中に分布しています。世界では約60種、日本では18種ほどが記録され、アオサギやダイサギなどのような大型の種と、ゴイサギなどをはじめとした小型の種に大別されます。

日本では夏鳥として、本州、四国、九州、対馬など全国各地で繁殖していますが、北海道ではまれな鳥です。

水田や河川、沼沢、湿地などに広く生息し、小さめの魚や両生類、水棲昆虫などを捕食します。特にコサギは、浅い水田の中で、片足で泥をかき回し、泥の中に隠れているエサをとるなど、他の鳥にはできない方法でエサを見つける知恵を持っています。

サギは観察や研究の対象として身近であり、いつでも愛されている鳥です。繁殖はサギ科の種類同士で寄り集まって行うため、観察をしているとその白い姿がよく目立ちます。寄り集まる様子から、「白い集団」や「集団の美」と称されているのです。

ちびっ子アート　沼前幼稚園

「みんなでがんばった運動会」

再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK 環境に優しい大豆油インキを使用しています